

メインステージプログラム

音楽研究会スwing部 ライブステージ

12:20 ~ 12:50

ビッグバンド「スwing・クリスタル・オーケストラ」によるジャズライブをお楽しみください！

演奏曲：● イン・ザ・ムード ● A列車で行こう ほか

応援団演舞 みんなで歌おう「中央大学応援歌・チャンスメドレー」 13:00 ~ 13:15 14:30 ~ 14:45

応援部(リーダー部・チアリーディング部・プラスコア一部)による迫力のパフォーマンスです。

来場者の皆様も、と一緒に応援歌を歌いましょう！

指一本の音楽

13:30 ~ 14:00

詳細 P.18

指一本で音楽を奏でる「指笛」の演奏をお楽しみください。

ステージ MC

今川 陽斗

商学部
アナウンス研究会所属



橋場 弓子

文学部
アナウンス研究会所属



福引抽選会

参加受付 14:00 ~ 15:00 (開催時間 15:15 ~ 16:45) セントラルプラザ メインステージ

参加方法

中央大学ビズサポート物販ブースにてオリジナルグッズをご購入ください。

お買い上げ 税込1,000円ごとに福引抽選券を1枚差し上げます。(先着1,000枚)

参加受付時間内(14:00~15:00)にセントラルプラザの抽選会受付にて、福引抽選券をご提示ください。

中央大学ビズサポート オリジナルグッズ

※商品は一例です。



中大キャップ 2,000円(税込)



中大ふろしき 2,000円(税込)



中大マグカップ 1,000円(税込)

学員会支部などの皆様のご提供により、素敵な景品をご用意しております。

景品の一覧は別紙のリストをご参照ください。

司会

中倉 隆道 アナウンサー

2002年 理工学研究科博士前期課程修了
フリーアナウンサー／元 NHK アナウンサー
TBS スパークル所属



曾根 純恵 アナウンサー

2000年 経済学部卒業
フリーアナウンサー／経済キャスター
日経 CNBC キャスター



白門オリンピアンの集い

13:15～14:15 9号館（クレセントホール）

2024年パリ五輪に出場した本学出身選手・コーチに登壇いただきます。

1 選手・コーチ紹介

3 パネルディスカッション 司会：渡辺岳夫商学部教授（バスケットボール部 部会長）

テーマ 「最高のパフォーマンスを発揮する心理的要素」

出演者

江村 美咲 選手（フェンシング）

令和3年 法学部卒業
(現所属：立飛ホールディングス)
パリオリンピック日本選手団旗手、
女子サーブル団体銅メダル



永野 雄大 選手（フェンシング）

令和3年 法学部卒業
(現所属：NEXUS FENCING CLUB)
パリオリンピック男子フルーレ団体金メダル



写真提供：©NEXUS

古俣 聖 選手（フェンシング）

令和2年 法学部卒業（現所属：本間組）
パリオリンピック男子エペ団体銀メダル

写真提供：©日本フェンシング協会



上野 優佳 選手（フェンシング）

令和6年 法学部卒業
(現所属：エア・ウォーター)
パリオリンピック女子フルーレ団体銅メダル



五島 莉乃 選手（陸上競技）

令和2年 経済学部卒業（現所属：資生堂）

杉岡 尚樹 選手（ハンドボール）

平成29年 商学部卒業（現所属：トヨタ車体ブレイブキンズ）

飯塚 翔太 選手（陸上競技）

平成26年 法学部卒業（現所属：ミズノ）
リオデジャネイロオリンピック400mリレー銀メダル

西本 拳太 選手（バドミントン）

平成29年 法学部卒業（現所属：ジェイテクト Stingers）

部井久 アダム 勇樹 選手（ハンドボール）

令和4年 法学部卒業（現所属：ジーカスター東京）

宮浦 真之 選手（ローイング）

平成31年 文学部卒業（現所属：NTT東日本）

岡澤 セオン 選手（ボクシング）

平成30年 法学部卒業（現所属：INSPA）

上垣 匠 氏（パラ水泳監督）

平成9年経済学部卒業（現所属：一般社団法人日本パラ水泳連盟）

木立 彰 氏（カヌーコーチ）

平成4年 文学部卒業（現所属：A' GROVE）

豊田 裕浩 氏（陸上競技パーソナルコーチ）

平成8年 法学部卒業（現所属：中央大学）

箱根駅伝特設ブース

10:00～15:00

ヒルトップ2階（図書館入口）

箱根駅伝に関するパネル展示や動画放映、中央大学の戦績一覧表の配布などを行います。

ぜひお立ち寄りください。【イベント運営：中央大学学員体育会体育委員会、中央大学陸上競技部OB会】

大いに語ろう「学員会ビジョン&ホームカミングデー」 母校の発展と学員の母校愛の醸成！

12:15～13:15 9号館（クレセントホール）



【実行委員長より】

- 伝統ある中央大学の第33回のホームカミングデー（HCD）に参加して、旧友との再会と懇談・各種イベントで学員会活動・HCDのあり方の理想を求めて、大いに語ろう「学員会ビジョン&HCD」を通じて、母校・教職員・学生の発展・教育環境に寄与し、併せ各支部の発展充実と学員間の交友を深めることを主旨とし、学員会の現状認識により、支部・学員の一層の活性化とホームカミングデー（HCD）への参加意欲の向上。
- 進行はMCと、3～5名のパネラー（実行委員会指名者1名・当日会場にて希望者2～3名を募る）、学員発言者の3者とする。学員の発言希望者は発言希望表に発言主旨を記入し、受付に提出。一人5分を発言時間とする。発言者数は時間の許す限り受け付ける。
- パネラーは発言者の主旨を基に討論をし、最終発言者案を纏め、各支部へ送付する。

中央大学の至宝！ ベヒシュタイン製グランドピアノを楽しむ贅沢なプログラム

14:30～16:00 9号館（クレセントホール）

第1部（14:30～15:00）：本学講師・作曲家と声楽家・バリトンの大迫力の協奏

ヴェルディ「マクベス」より「哀れみも讃れも愛も」ほか3曲

第2部（15:00～16:00）：ご観覧の皆さんによるピアノ演奏体験会

第1部は、本学講師・作曲家の二宮玲子氏と中大附属高校講師・声楽家の西励央氏のオペラのコラボレーションで、クレセントホールを異空間に導きます。空間に響く生のバリトンとベヒシュタインの調べの大迫力を体感してください。第2部は、ご参加の皆さんに演奏体験の貴重な機会をご用意しました。音楽を愛する卒業生の皆さん、ぜひお越しください。



監修・演奏 二宮 玲子 氏

1987年東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。石桁真礼生氏、浦田健次郎氏、松村禎三氏（作曲）、黛敏郎氏（管弦楽法）、植田克己氏（ピアノ）に師事。

1990年～1992年 五回に亘り渡印。

カルカッタ・サンギートリサーチセンター教授ビルシュ・ロイ氏、オジョイ・チャクラバティ氏に北インド古典声楽を師事。

2006年～現在 中央大学法学部非常勤講師「音楽A」、「基礎演習」



共演 西 励央 氏 [ドゥフォール男爵／バリトン]

国立音楽大学演奏学科声楽専攻に進学、卒業時に「矢田部賞」を受賞、並びにオペラ・ソリストコース修了。同大学大学院修士課程を首席で修了。「最優秀賞」を受賞し、特別奨学生にも選出され、大学院新人演奏会に出演。

その他、読売新聞社主催第86回新人演奏会など多数出演。

大学院オペラ「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵役でオペラデビューを果たし好評を得た。ベートーヴェン交響曲第九番、ドヴォルザークミサ曲、フォーレレクイエムなどの宗教曲ソリストとしても活躍。第18回ルーマニア国際音楽コンクール声楽部門最高位第2位（1位なし）受賞。これまでに声楽を和田茂士、山下浩司、佐藤ひさら、直野資の各氏に師事。



日本を代表する水の研究者「山田正機構教授」との対話型集会

～東京の水災害と水環境の再生～

12:45～13:30

8号館 8301号室

山田正機構教授は、中央大学理学部教授を退任後、中央大学研究開発機構 機構教授として約50年間、土木工学、水文学、水理学、防災工学、気象学など、水に関するあらゆる研究に取り組まれている日本を代表する研究者です。本日は山田先生と共に、

- 1 近年の水災害の特徴と防災について 2 水循環網の再生復活(玉川上水から日本橋)について
3 東京のネイチャーポジティブ実現に向けて をテーマとして、皆さんと対話形式で率直に議論・討論したいと思います。

【山田先生からの一言（プラスシー／中央大学産官連携プラットフォームより）】

ここ数十年の日本に感じているのは「社会が停滞していて元気がない」ということです。

この社会を活性化するためには、人々の、特に若者の元気を取り戻すこと、そして誰もが健康で楽しく安全に過ごせる世の中をつくることが必要です。そのためには、単純に安全・安心な国土(インフラ)の整備だけでなく、その中にレジャー・や健康増進の視点を組み込んだ国土形成の新たな方針が必要だと考えています。

工学というのはそもそも、世のため、人の暮らしを豊かにするための学問なのです。

出演者 中央大学研究開発機構 **山田 正** 機構教授

出生 1951年（兵庫県生まれ）

職歴 中央大学研究開発機構 機構教授（2021- 現在） 中央大学理学部助教授・教授（1991-2021）

北海道大学工学部助教授（1986-1991）

防衛大学校土木工学教室常勤講師・助教授（1981-1986）

東京工業大学工学部助手（1977-1981）

*海外 カリフォルニア大学、コーネル大学

学歴 中央大学大学院理工学研究科土木工学専攻博士課程中退（1977-03）

中央大学大学院理工学研究科土木工学専攻修了（1976-03）



中央大学硬式野球部の伝統と絆 12:45～13:45 8号館 8307号室

中央大学硬式野球部は1930年に正式に発足し、東都大学野球連盟に所属しリーグ優勝25回、全日本大学選手権優勝3回など輝かしい歴史があります。また現在も1部リーグにおいて常に優勝争いを行っている強豪校です。そのような歴史を築いた伝統の継承について、出演者に対談形式で語っていただきます。

出演者

末次 利光 氏

中央大学硬式野球部 OB会長

熊本県出身。

鎮西高校で甲子園出場後、1961年中央大学入学。

1965年讀賣巨人軍入団。

川上監督のもと、王・長嶋の後の5番打者として9連覇に貢献した。

1977年現役引退・引退後は一軍コーチ・二軍監督を歴任し多くの主力選手を育て上げた。1995年にフロント入りし、スカウト部長等歴任。

現場30年、フロント14年、計44年巨人一筋。

代打逆転サヨナラホームラン（1976）。



香坂 英典 氏

中央大学硬式野球部 OB会 幹事

埼玉県出身。川越工業高校出身。

1976年入学。

4年時春季リーグ開幕戦に於て東洋大学相手にノーヒットノーラン達成しリーグ優勝に貢献。同時にMVPと最優秀投手賞獲得。

1980年讀賣巨人軍入団。入団後は3シーズンにわたり活躍した。王監督が就任した1984年引退。引退後は球団職員として、打撃投手・スコアラー・広報（藤田一長嶋・原一堀内）・編成調査室室長等歴任。全日本大学選手権優勝（1979）。



MC 多昌 博志 氏 元日本テレビアナウンサー

神奈川県出身。1981年入学。1985年日本テレビ入社、アナウンサーとしてプロ野球・サッカー・箱根駅伝等スポーツ中継を中心に担当。野球中継では松井秀喜の初ホームラン・長嶋茂雄監督の勇退試合・サッカートヨタカップ等の実況放送を担当。2003年営業局異動、以降 営業企画部長・事業局次長等を歴任。現在 日テレイベント取締役。

